

耕作放棄地再生大賞！開催構想



2011年12月

 都市生活者の農力向上委員会



なぜ「耕作放棄地の再生」を目指すのか？

都市生活者の農力向上委員会が
耕作放棄地の再生にこだわるのは、
そこに田舎の宝が埋もれているから。



たとえばそれは、
バカ者と常識人、ヨソ者と土着人、若者と老人を結ぶ絆。

だからこそ重機ではなく、人力で掘り起こす。
丁寧に、時間を掛けて。

再生への道はない。再生が道だから。

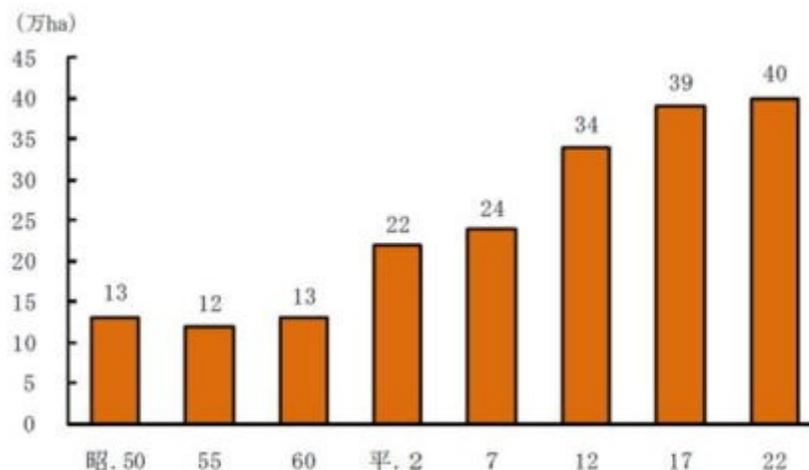


耕作放棄地の現状

農林水産統計によると、日本の農業就業人口は平成20年で298万人。このうち約半数の140万人を70歳以上の高齢者が占め、20年後を担う39歳以下は35万人

しかいない。山あいで細々と耕作していた農家が年をとって、出荷できなくなる。子どもは勤めに出て、農地は草だらけ。これが土地持ち非農家の放棄地の実態だ。かつて自給自足が当たり前だった日本は、食料に関しては消費者ばかりの国になってしまったのである。

耕作放棄地面積の推移（全国）





「平勤休農」のすすめ

塩見直樹さんが提唱する「半農半X」は、農的暮らしとして理想形といえますが、都会には「農」が少なく、農山村では「X」が見つげづらいため、現実に取り組むとなると、実はハードルが高かったりします。一方で、平日は働き、休日は農に赴く「平勤休農」なら、誰にでも無理なく取り組むことができます。

農力向上委員会では、この「平勤休農」のムーブメントを「見える化」するため、「耕作放棄地再生大賞！」を思い立ちました。





耕作放棄地再生大賞！運営委員会

* 運営委員候補

- ・シキタ純氏 (NPO法人ビーグッドカフェ)・・・内定
- ・古沢広祐氏 (國學院大学教授)・・・内定
- ・大江正章氏 (出版社コモンズ代表)・・・内定
- ・糸長浩司 氏 (日本大学生物資源科学部教授)・・・案
- ・ハッタケンタロー氏 (種まき大作戦 / トウジバ)・・・案
- ・西村ユタカ (都市生活者の農力向上委員会)

* 顧問

- ・木内孝氏 (株式会社イースクエア会長)・・・内定
- ・曾根原久司氏 (NPO法人えがおつなげて)・・・案

* 事務局候補

- ・森一彦氏 (株式会社大広ジアス事業部)・・・内定



耕作放棄地再生大賞！概要

* 主旨：耕作放棄地再生をコミュニティ・デザインとして評価するキャンペーン

* 段取り：

- 1) 耕作放棄地再生大賞！の審査員を確定させる。
- 2) 運営委員会を組織し、再生大賞ノミネート団体を募る。
- 3) 書類＆面接審査等を実施し、ノミネート団体を決める。
- 2) CSR担当者を含めた都市生活者向けに再生体験ツアーを開催する。
- 4) CSR担当者がツアーに参加した企業を中心に、協賛を募る。
- 5) 参加団体に途中経過をブログサービスで報告するよう義務付ける。
- 6) 審査委員と協賛企業は、再生過程をコミュニティ・デザインとして評価する。
- 7) 表彰式では、各団体を好評価する賞を乱発して、再生活動を讃える。

* 審査員候補

- ・椎川忍 氏(総務省自治財政局長)
- ・山崎亮 氏(株式会社studio-L 代表)
- ・菅原文太 氏(農業生産法人「竜土自然農園おひさまの里」代表)
- ・熊野英介 氏(公益財団法人信託資本財団理事長)
- ・内山 節 氏(立教大学21世紀社会デザイン研究科・文学部教授)
- ・大和田順子 氏(一般社団法人口ハスビジネスアライアンス共同代表)



ノミネート候補例

* 地域密着枠候補

- ・農事組合法人 鴨川自然王国(林良樹 氏)
- ・農商工連携サポートセンター(大塚洋一郎 氏)
- ・株式会社千葉農産(白石真一 氏)
- ・キュアリンク檜原再生PJT(竹本亮太郎 氏)
- ・「東京で農業はじまめました。」PJT(柳川貴嗣 氏)
- ・しごと塾さいはらPJT(塩島由依子 氏)
- ・アースカラー半農半X道場(高浜大介 氏)

* 東北復興枠候補

- ・蕪栗沼・ふゆみずたんぼPJT(大和田順子 氏)
- ・マイファーム塩トマト / 塩キャベツPJT(中辻一真 氏)

.....



耕作放棄地再生コンペ(オプション)

* 再生活動開始希望企業に耕作放棄地を斡旋貸与

< 再生地域現場候補 >

- ・佐藤洋 氏(山梨県都留市観光振興課)
- ・古屋富雄 氏(神奈川県南足柄市農業委員会事務局)
- ・諸田三比呂 氏(株式会社あたらしい村)
- ・木全敏夫 氏(株式会社野田自然共生ファーム)
- ・豊田有希 氏(一般社団法人風土人)
- ・間谷隆 氏(株式会社うなかみの大地)

...





協力企業(案)

* リボーン: 耕作放棄地再生体験ツアー実施・・・内定



* 日本財団: ブログシステム / 表彰式会場提供





耕作放棄地再生ブランド事業

* 再生耕作放棄地の農産物をブランド化(案)

< 東北復興 >

- ・塩トマト / 塩キャベツ(塩害畑の再生)
- ・石巻復興地ビール(非難所生活者オリジナル)
- ・ふゆみずたんぼ復興米(塩害田の再生)

< 過疎地域復興 >

- ・雑穀の里さいはら蕎麦(1ターン移住型村おこし)
- ・檜原村ど根性野菜(企業参入型村おこし)

.....



耕作放棄地再生委員会関係図(案)

